



High type

wrist-resting mousepad
FITTIQ

働きすぎの手、指、肩に。

横浜総合リハビリテーションセンター共同開発
疲労軽減マウスパッド

ELECOM MP110series **日本製**

疲れを緩和する4つの処方

- ① 角度** 操作面に15度の傾斜を設けることによって、手首に対して負担の低い姿勢で操作できます。
- ② 高さ** 肘部ハンドレスト付きマウスパッドをお使いの方に最適な13mmの高さ。
- ③ 形状** 手に優しくフィットする形状で、長年使用しても形状に劣化しません。
- ④ 素材** 皮膚摩擦でも使用されている、超滑動性素材「EXCEL」を採用。

EXCEL®

滑って楽、触れて楽



【車いすクッション】

高齢者向けの車いすクッション。坐骨や仙骨部をサポートすることで姿勢が安定する。お尻の痛みを軽減することができる特殊なゲルやウレタンの素材を組み合わせていることがポイント。(株)加地



【盲導犬ハーネス】

従来の盲導犬ハーネスは、利用者の手首や肩への負担が大きかった。このハーネスは上肢に無理がかからない自然な状態で持つことができ、利用者の負担を軽減することができる。(財)日本盲導犬協会



【住生活モデル事業】

NPO法人横浜市まちづくりセンターと連携し、高齢者や障害者等が地域で安心して生活できる住環境を整備し、地域の活性化に貢献。国土交通省高齢者等居住安定化推進事業(ケア連携型バリアフリー改修体制整備部門)



【特別仕様電動車いす】

電動ティルトリクライニング式電動車いす。カメラや釣りを楽しむ活動的な方であるため、姿勢保持の工夫をし、長時間の外出用に人工呼吸器用の予備バッテリーを2台搭載できる仕様で改造した。



【自動車ハンドル操作】

自動車のハンドル操作を軽い力で容易にできるよう技術支援を実施。リウマチ特有の指の変形に合わせて自動車運転補助装置を製作。ハンドルの回転操作がおこないやすい形状に工夫した。



【ボウリングゲーム】

障害児者がボウリングゲームを楽しむための支援機器。手元のスイッチを押すとスロープ上部に置いたボールを電動で動くバーがボールを前方に押し出し、スロープ上を転がすことができる。



【肢体不自由児の住環境調査】

肢体不自由児の在宅生活の実態を調査。一連の入浴動作の流れをビデオで記録し、介助動作の現状を把握。成長や発達に応じた効果的な住環境の提案を目指している。国立保健医療科学院,他



【福祉用具臨床評価】

テクノイド協会より介護保険適用の福祉用具の臨床評価事業を委託。今回は特殊寝台4機種について、基本性能や安全性、操作性などを規定の評価項目に沿って実施した。(財)テクノイド協会



【自転車展示・試乗会】

高齢者や障害者が安全に乗れるよう工夫された特殊な自転車の試乗会を実施。身体機能とのマッチングや生活スタイルとの適合を整理し、普及の可能性をさぐった。(財)日本自転車普及協会



【小児用座位保持装置】

クッションの形状を子どもの身体に合わせて座位の安定を図っている。在宅での食事用、学習用の座位保持装置。自分でいすに座ることができるように座面を低く設計したことがポイントである。



【パソコンで読書】

重度身体障害者の読書支援。iPadのように本のページをめくる動作ができない場合、スイッチを押すことで、パソコンの画面が移動しページ送りを行うことができる。スイッチ部分はその方の身体機能にあわせて変えられる。



【住宅・肢体不自由・段差解消機】

道路から約1m70cm上がった所に寝室があり、これまでの抱きかかえながら屋外階段を昇降する方法が大変になってきた。庭の一部を壊し、段差解消機を設置。道路から車いすですぐに直接寝室に入出入りできるように改造した。

ELECOM

「FITTIQ」は横浜総合リハビリテーションセンターとの共同開発により生まれました。

「FITTIQ」は、手首を支えるクッションの素材や1.5度側方に傾斜したパッドの操作面が特徴である。製品化を実現した結果、NHKテレビおはよう日本まちなか情報室でも取り上げられた。

エレコム(株)販売元



【マウスパッド】

パソコンのマウス操作による手、腕、肩などの疲労を軽減することを目的に開発したマウスパッド。腕や肩にかかる負担を調べるため、表面筋電計などを使って評価を実施した。手首を支えるクッションの素材や1.5度側方に傾斜したパッドの操作面が特徴である。製品化を実現した結果、NHKテレビおはよう日本まちなか情報室でも取り上げられた。

エレコム(株)販売元



【ポータブルトイレ】

水洗式のポータブルトイレの専門職評価、利用者評価を実施した。どのような身体機能の方が利用しやすい、在宅生活での使用パターンなどの可能性等を整理した。マックス(株)



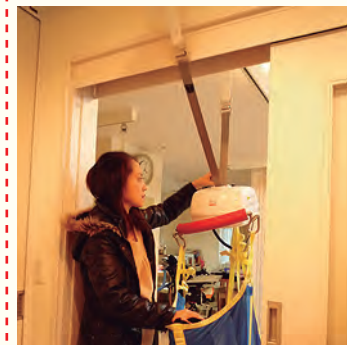
【意思伝達装置導入ガイドライン】

意思伝達装置が日生具から補装具に移行されたのを受けて、全国で実態調査を行い、導入に際してのガイドラインを作成した。平成20-21年度厚労省・障害者保健福祉推進事業。日本リハビリテーション工学協会



【イベント展示】

研究成果の一部をイベント等でアピール。テクニカルショウヨコハマ2011では、産学公連携分野コーナーに出展し、企業や大学との交流を図ることができた。テクニカルショウヨコハマ2011



【住宅・肢体不自由・リフト】

新築時に天井走行式リフトを導入。居室からリビング、脱衣室、浴室、玄関まで1台のリフトで移動できるのが特徴。また、今回設計した天井走行レールは部屋に支柱が立たず見た目もすっきりとし使い勝手が良い。



【住宅・発達障害・プレイルーム】

知的・発達障害のある子どもの住宅改造。子どもが遊べるプレイルームを住宅内につくりたいとの希望があり、6畳の和室をコルクタイルに変更。ハンモック、トランポリン、床下の隠れ場所等安全に遊べる空間をつくった。



【住宅・発達障害・間仕切り】

知的・発達障害のある子どもの住宅改造。リビングとつながっているオープンな台所であったため、子どもが自由に台所内に入れるため、母親は危険を感じていた。台所を区画することで子どもの安全を図ることができた。

